

山形県ソーシャルイノベーション創出モデル事業

# yamagata yori-i プロジェクト

第9弾

“服”の力で地域に“幸福(well-being)”を  
「一般社団法人Fuku-well」 設立記者発表

チーフコーディネーター：  
山形大学アントレプレナーシップ開発センター  
センター長 教授 小野寺忠司

【記者発表】

11月28日10時～12時

@スタートアップステーション・ジョージ山形(山形市)



過去から本質を理解して、  
**未来のあるべき姿**に向かって  
創造し行動することで、  
最上から日本や世界を良くしていく

# これまでの発表実績 01

## 第1弾

(令和4年8月31日記者発表)

### 一般社団法人 最上イノベーションエクスキュート

アジェンダ: 人  
解決する課題: 教育サービス不足への対応

#### 【参画企業】

株式会社JPD、株式会社ヤマムラ、  
学校法人新庄学園

#### 【目的】

1. 中高生のアントレプレナーシップ(起業家精神)の醸成
2. 論理コミュニケーション力を身につける場の提供
3. イノベーションをもたらす新たな価値を創出するための思考・行動要素を持つ人材の育成



## 第2弾

(令和4年9月30日記者発表)

### 最上地域 早生桐産業創造プロジェクト

アジェンダ: 環境保全、産業  
解決する課題: 森林資源減少の抑制

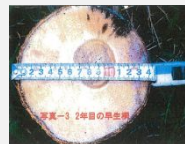
#### 【参画企業】

株式会社佐藤運送、  
有限会社グリーンバレー 等

#### 【目的】

杉に比べて成長の早さが10倍、二酸化炭素の吸収量が5倍の早生桐の森林造成を通じ、

1. 荒廃地の再利用等による環境の保全
2. 桐材の商品化等による地域林業の再構築を目指す。



2年目の早生桐  
直径14cm



5月植栽の早生桐  
人物は身長170cm

## 第3弾

(令和4年11月14日記者発表)

### 「大学食堂おいしい山形」プロジェクト

アジェンダ: 人、産業  
解決する課題: 交流人口拡大、所得向上

#### 【参画企業】

一般社団法人スマートニッチ応援団

#### 【目的】

首都圏の学生が最上地域の食材をふんだんに使う「学生食堂」を東京都内に開設し、そこで最上エリアの地域資源をPRすることにより、最上地域の持つ価値の再構築と山形ファンづくりを行う。



# これまでの発表実績 02

## 第4弾

(令和5年6月20日記者発表)

### 「共創の拠点」をつくる 「サイヒロコプログラム」

アジェンダ: 環境保全  
解決する課題: 若者流出、DX技術の向上

#### 【参画企業】

一般社団法人SAI  
東日本電信電話株式会社  
エヌ・ティ・ティコミュニケーションズ

株式会社

#### 【目的】

世界的な環境アーティストであるサイヒロコ氏からアート思考を学びつつ、氏の作品と親和性の高いデジタル技術を活用してメタバース山形県をつくり、その中で自分がやりたいことに挑戦することを通して、起業・創業のアイデアを見出すことを目指す。



## 第5弾

(令和5年7月11日記者発表)

### 合同会社 Circular Thanks

アジェンダ: 健康  
解決する課題: 地元食材を活用した健康増進、「食」を通じた魅力発信

#### 【参画企業】

合同会社 Circular Thanks

#### 【目的】

最上地域の伝承野菜や山菜など、健康機能を持つ素材を活用し、ストレス社会における美容と健康に関する問題解決に挑むとともに、「食」を通して山形県全体の魅力を発信する。



## 第6弾

(令和5年7月18日記者発表)

### 株式会社リンクス

アジェンダ: 健康  
解決する課題: スポーツを通じた地域の人々の健康増進

#### 【参画企業】

株式会社リンクス  
新庄商工会議所

#### 【目的】

共通の知人の紹介で両者が出会い、目的が一致し、共に法人化の検討をはじめたことがきっかけとなり、地元の支援機関である新庄商工会議所と連携して支援を実施。スポーツを通じた地域の人々の健康増進を目的に株式会社を設立。



# これまでの発表実績 03

## 第7弾

(令和5年8月8日記者発表)

### 道楽 神室ベース立ち上げ

アジェンダ: 環境保全

解決する課題: アクティビティを通し、自然を体感することで金山の自然環境を認識する

#### 【参画企業】

道楽株式会社

#### 【目的】

町内外の若者をメインターゲットとし、グリーンバレー神室における豊かな自然環境を通じて自然環境の大切さに気づき、環境への関心を持つ人々を増やすこと、さらには金山町全体の活性化に繋げていくことを目指す。その達成に向けて、自然アクティビティを主軸とする株式会社を設立。



## 第8弾

(令和5年10月31日記者発表)

### 移住者と遊休不動産を繋げる 「空き家・移住アソシエーション」

アジェンダ: 人

解決する課題: 移住者支援・空き家対策

#### 【参画企業】

RoomruBe、県内不動産事業者、地域の起業家

#### 【目的】

空き家が住めなくなる状態になる前に県外からの移住者など必要な人に流通させるエコシステムを構築する。  
推進組織を設立することで、情報収集力と発信力を高める。



# “服”の力で地域に“幸福(well-being)”を

## 一般社団法人Fuku-well 設立

**アジェンダ** : 健康

**解決する課題**: 高齢者・障がい者の衣食住の「衣」の不便さ

ボードメンバー 井出眼科病院院長・井出智子氏は、多くの来院患者を診ている中で、高齢等により身体が不自由な患者が衣服を着用することに困難を強いられていることに気づき、何とかしたいとの思いを持ってyori-i projectに参画。好きな服を着る喜びを、高齢者や身体が不自由な方々にも感じてほしい、このことが身体的・精神的・社会的な健康(well-being)に繋がる、という強い思いもあり「健康アジェンダ」のテーマとして活動開始。

本プロジェクトでは、この思いを具現化するため、計画づくりやPoC、協力者のネットワークづくりを「地域課題解決型創業□援事業助成金」も活用し、新庄商工会議所とも協力して支援を実施。現在、高齢者・障がい者向け衣服事業を行う新法人の設立にむけて手続き行っており、12月中頃に創立を予定している。

**【参画企業】**

**井出眼科病院(井出智子 院長)**

# まとめ

150の  
ボードメンバー



約30の  
ビジネスアイデア



地域課題の解決 と 起業家の創出

- ・生産性、付加価値を高めることにより、人口が減っても収益は減らない(生活レベルが下がらない)地域をつくる
- ・新たな存在価値・意義に基づくビジネスを創出し、利益を生み出すエコシステムにより経済効果を上げていく